

Title	19世紀の大西洋奴隷貿易とカタルーニャ：アフリカ関係資料の可能性をさぐる
Sub Title	A new perspective into trans-Atlantic slave trade : the triangle of Spain, Cuba and Africa
Author	八嶋, 由香利(Yashima, Yukari)
Publisher	慶應義塾大学
Publication year	2020
Jtitle	学事振興資金研究成果実績報告書 (2019.)
JaLC DOI	
Abstract	<p>一国史の総体としての世界史ではなく、移動する人や社会集団に焦点をあてる新しい歴史叙述の試みとして、アフリカとカリブ海という今まであまり取り上げられてこなかった地域間の人の移動、特に奴隷貿易について史料を検証しながら、特に19世紀における奴隷取引の特徴を明らかにした。19世紀は奴隷貿易をめぐる国際環境が合法から非合法へと変化する時代であったが、イベリア半島(スペイン)、その植民地であるキューバ、そしてアフリカ各地では法の網を潜り抜けながら、奴隷取引が続けられた。その特徴を知るために、奴隷船パイロットの手記、奴隷貿易を摘発したイギリスに残されている文書(海軍将校、拿捕した奴隷船を裁くために設置された法廷コミッショナー、キューバやブラジル各港で監視活動をする英領事からの報告・記録など)、そして側のスペインに残されている資料(行政官、宣教師の記録)を利用した。明らかになったのは、第一に、スペインがアフリカ沖合に領有するフェルナンド・ポー(現ピオコ島)の植民地化政策が、実際にはアフリカとキューバ間の奴隷貿易を継続するという目的に沿ったかたちで実施されたことである。第二に、奴隷貿易が終焉した後、19世紀末~20世紀初頭にかけて、フェルナンド・ポーへはクラレチアン宣教師団(カタルーニャ人が主体)が入植を進め、現地住民への介入を強化しようとするが、そこにはキューバという植民地を喪失(1898年)したスペインが、次なる進出先としてのアフリカ重視という政策の変化がうかがえることである。</p> <p>The theme of the project is the slave trade network among Spain, Cuba and Africa during the 19th Century. Based on primary sources such as memoirs by slave ship pilots, British court documents, and Spanish official record, I have revealed some distinctive features of the trans-Atlantic slave trade, which was being phased out under the strong abolition movement. Spain tried to continue an illegal slave trade using its African colony(Fernando Poo) as a secret transit point. And the colony later became a new forward base for Spain's imperial adventures (for example, by Claretians) after it had lost Cuba in the Spanish-American War. The project is free from the traditional framework of national histories, and, reflecting a recent trend in global history, it focuses on social groups and their migration between Africa and the Caribbean. A special place of Spain's african colony has come to light in this new approach.</p>
Notes	
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=2019000007-20190046

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

研究代表者	所属	経済学部	職名	教授	補助額	200 (B) 千円
	氏名	八嶋 由香利	氏名 (英語)	Yukari Yashima		
研究課題 (日本語)						
19世紀の大西洋奴隷貿易とカタルーニャ: アフリカ関係資料の可能性をさぐる						
研究課題 (英訳)						
A New Perspective into Trans-Atlantic Slave Trade: The Triangle of Spain, Cuba and Africa						
1. 研究成果実績の概要						
<p>一国史の総体としての世界史ではなく、移動する人や社会集団に焦点をあてる新しい歴史叙述の試みとして、アフリカとカリブ海という今まであまり取り上げられてこなかった地域間の人の移動、特に奴隷貿易について史料を検証しながら、特に19世紀における奴隷取引の特徴を明らかにした。19世紀は奴隷貿易をめぐる国際環境が合法から非合法へと変化する時代であったが、イベリア半島(スペイン)、その植民地であるキューバ、そしてアフリカ各地では法の網を潜り抜けながら、奴隷取引が続けられた。その特徴を知るために、奴隷船パイロットの手記、奴隷貿易を摘発したイギリスに残されている文書(海軍将校、拿捕した奴隷船を裁くために設置された法廷コミッショナー、キューバやブラジル各港で監視活動をする英領事からの報告・記録など)、そして側のスペインに残されている資料(行政官、宣教師の記録)を利用した。明らかになったのは、第一に、スペインがアフリカ沖合に領有するフェルナンド・ポ(現ビオコ島)の植民地化政策が、実際にはアフリカとキューバ間の奴隷貿易を継続するという目的に沿ったかたちで実施されたことである。第二に、奴隷貿易が終焉した後、19世紀末~20世紀初頭にかけて、フェルナンド・ポへはクラレチアン宣教師団(カタルーニャ人が主体)が入植を進め、現地住民への介入を強化しようとするが、そこにはキューバという植民地を喪失(1898年)したスペインが、次なる進出先としてのアフリカ重視という政策の変化がうかがえることである。</p>						
2. 研究成果実績の概要 (英訳)						
<p>The theme of the project is the slave trade network among Spain, Cuba and Africa during the 19th Century. Based on primary sources such as memoirs by slave ship pilots, British court documents, and Spanish official record, I have revealed some distinctive features of the trans-Atlantic slave trade, which was being phased out under the strong abolition movement. Spain tried to continue an illegal slave trade using its African colony (Fernando Poo) as a secret transit point. And the colony later became a new forward base for Spain's imperial adventures (for example, by Claretians) after it had lost Cuba in the Spanish-American War. The project is free from the traditional framework of national histories, and, reflecting a recent trend in global history, it focuses on social groups and their migration between Africa and the Caribbean. A special place of Spain's African colony has come to light in this new approach.</p>						
3. 本研究課題に関する発表						
発表者氏名 (著者・講演者)	発表課題名 (著書名・演題)	発表学術誌名 (著書発行所・講演学会)	学術誌発行年月 (著書発行年月・講演年月)			
八嶋由香利	スペインとキューバ、アフリカをつなぐ 非合法貿易のネットワーク	『アジア遊学』(勉誠出版)	2020年4月刊行予定			